

【重要】

令和3年度専門学校入学者選抜における配慮事項について（新規）

新型コロナウイルス感染症対策の影響により、高等学校で臨時休業等が実施され、各種のスポーツ・文化関係の行事、大会や資格・検定試験等が中止、延期又は規模縮小等されていることを踏まえ、令和3年度専門学校入学者選抜において配慮していただきたい事項をお示ししていますので、関係各位におかれては、適切にご対応いただくようお願いいたします。

2 文科教第148号

令和2年5月14日

各都道府県専修学校主管課長
各都道府県教育委員会専修学校主管課長
専修学校を置く国立大学法人担当課長 殿
厚生労働省医政局医療経営支援課長
厚生労働省社会・擁護局障害保健福祉部企画課長

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課長

根本 幸枝

(印影印刷)

高等学校等の臨時休業の実施等に配慮した
令和3年度専門学校入学者選抜について（通知）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成24年法律第31号）第32条の規定に基づく「新型インフルエンザ等緊急事態宣言」が行われ、全国が対象地域に指定されており、高等学校の臨時休業等が実施されているところです。

また、各種のスポーツ・文化関係の行事、大会、資格・検定試験等が中止、延期又は規模縮小等されているところです。

このような事態の重要性、緊急性を受け、国公私立大学関係者及び高等学校関係者等のご意見を踏まえ、令和3年度大学入学者選抜における総合型選抜及び学校推薦型選抜の実施に関する配慮事項をまとめた「高等学校等の臨時休業の実施等に配慮した令和3年度大学入学者選抜における総合型選抜及び学校推薦型選抜の実施について（通知）」（令和2年5月14日文科高第161号高等教育局長通知）が別添のとおり全大学宛に通知されています。

つきましては、入学者選抜を実施する各専修学校専門課程（以下「専門学校」という。）におかれては、別添の通知も参考にしつつ、入学志願者の進学のを確保し、一人一人が安心して受験に臨めるよう、十分にご配慮の上、令和3年度専門学校入学者選抜の準備を進めていただきますようお願いいたします。

各都道府県におかれては所轄の専門学校に対して、各都道府県教育委員会におかれては所管の専門学校に対して、国立大学法人におかれてはその設置する専門学校に対して、厚生労働省におかれては所管の専門学校に対して、周知されるようお願いいたします。

<本件担当>

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課

専修学校教育振興室専修学校第一係

直通：03-6734-2915

(別添)

令和3年度大学入学者選抜（総合型選抜・学校推薦型選抜）における配慮事項について（新規）

新型コロナウイルス感染症対策の影響により、高等学校で臨時休業等が実施され、各種のスポーツ・文化関係の行事、大会や資格・検定試験等が中止、延期又は規模縮小等されていることを踏まえ、令和3年度大学入学者選抜における総合型選抜及び学校推薦型選抜において配慮していただきたい事項をお示ししていますので、関係各位におかれては、適切にご対応いただくようお願いします。

2文科高第161号
令和2年5月14日

各 国 公 私 立 大 学 長 殿

文部科学省高等教育局長
伯 井 美 徳

(印影印刷)

高等学校等の臨時休業の実施等に配慮した令和3年度大学入学者選抜
における総合型選抜及び学校推薦型選抜の実施について（通知）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成24年法律第31号）第32条の規定に基づく「新型インフルエンザ等緊急事態宣言」が行われ、全国が対象地域に指定されており、高等学校の臨時休業等が実施されているところです。

また、各種のスポーツ・文化関係の行事、大会、資格・検定試験等が中止、延期又は規模縮小等されているところです。

このような事態の重要性、緊急性を踏まえ、国公私立大学関係者及び高等学校関係者等のご意見を踏まえ、令和3年度大学入学者選抜における総合型選抜及び学校推薦型選抜の実施に関する配慮事項を整理しましたので、大学入学者選抜を実施する各大学におかれては、入学志願者の進学のを確保し、一人一人が安心して受験に臨めるよう、下記について十分にご配慮の上、令和3年度大学入学者選抜における総合型選抜及び学校推薦型選抜の準備を進めていただきますようお願いいたします。

なお、「平成33年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について」（平成29年7月13日文科高第355号高等教育局長通知）において、総合型選抜の出願時期は9月以降、合格発表時期は11月以降、学校推薦型選抜の出願時期は11月以降、合格発表時期は12月以降としていますが、これらの取扱いも含め、令和3年度大学入学者選抜の日程や調査書の記載等については、国公私立大学関係者及び高等学校関係者等の審議を踏まえ、今後定める「令和3年度大学入学者選抜実施要項」において周知する予定です。

記

- 1 総合型選抜及び学校推薦型選抜において、高等学校等における部活動等の諸活動の実績や資格・検定試験等の成績を評価する際には、中止・延期等となった大会や資格・検定試験等に参加できず、結果を記載できないことをもって入学志願者が不利益を被ることがないように、評価の方法や重み付け等に配慮し、この間の個々の志願者の成果獲得に向けた努力のプロセスや入学を志願する大学で学ぼうとする意欲を多面的・総合的に評価すること。
このため、各大学は、志願者の実情に配慮した丁寧な選抜を行う観点から、推薦書、活動報告書、大学入学希望理由書等においてこれらの努力のプロセス等について記載を求めることなど評価方法を定め、その内容を募集要項等で周知すること。
- 2 総合型選抜及び学校推薦型選抜において活用する調査書については、臨時休業の実施の結果、出席日数や特別活動の記録や指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって、入学志願者が不利益を被ることがないようにすること。
- 3 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に留意しつつ、上記1及び2を踏まえ、例えば、
 - ・ICTを活用したオンラインによる個別面接やプレゼンテーション、大学の授業へのオンライン参加とレポートの作成、実技動画の提出
 - ・小論文等や入学後の学修計画書、大学入学希望理由書等の提出を取り入れた多様な選抜方法の工夫が考えられること。
なお、ICTの活用に当たっては、志願者による利用環境の差異や技術的な不具合の発生等によって、特定の志願者が不利益を被ることがないように、代替措置などの配慮を行うこと。
- 4 募集要項を公表する際、今後の感染状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあり得る場合には、その旨を明記するとともに、変更については早期に決定し、周知すること。
- 5 大学入学者選抜実施要項において、各大学に対し、個別学力検査等において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合には、2年程度前には予告・公表すること（いわゆる「2年前予告」）を求めているところ、今般の新型コロナウイルス感染症対策という特別の事情に鑑み、総合型選抜及び学校推薦型選抜において課す学力検査の教科・科目等を見直すことは可能であるが、その場合であっても、入学志願者への影響を十分考慮した上で変更すること。
- 6 従来の方法と異なる選抜方法を検討している場合には、入学志願者が安心して準備できるように、その検討状況等について大学のホームページ等を通じて、随時情報を発信するとともに、変更については早期に決定し、周知すること。
- 7 帰国子女入試・社会人入試のほか、令和2年中に実施される4月以外の入学時期に係る大学入学者選抜、編入学試験及び大学院入学者選抜においても上記1から6に準じて、適切に対応すること。

【本件連絡先】

高等教育局大学振興課大学入試室入試第2係

TEL：03-5253-4111（内線：2495）

e-mail：gaknyusi@mext.go.jp